



指定都市市長会シンポジウム in 横浜

# 横浜の未来と これからの 大都市制度

今、地域の特性を踏まえたさまざまな大都市制度の考え方が提案されています。  
21世紀は都市の世紀。都市の活力が、国の活力を大きく左右する時代です。  
横浜の魅力や活力をもっと引き出し、日本全体を元気にするためには  
どうすればいいのでしょうか。横浜の未来とこれからの大都市制度について、  
いっしょに考えてみませんか。

**参加者  
募集**  
参加費無料  
先着500名

2012年  
**日時** 12月2日(日)  
**時間** 13:30~16:00 (開場13:00)  
**場所** 慶應義塾大学 藤原洋記念ホール  
東急東横線・東急目黒線・横浜市営地下鉄グリーンライン 日吉駅 徒歩1分

## 基調講演

### 「大都市制度改革に向けて」

大杉 覚 首都大学東京大学院教授

大杉 覚  
首都大学東京大学院教授



林 文子  
横浜市長

## 座談会

### 「大都市・横浜の魅力と活力を高めるために」

大杉 覚 首都大学東京大学院教授

渡辺 真理 アナウンサー

林 文子 横浜市長

渡辺 真理  
アナウンサー



**申込** 裏面の参加申込方法をご覧の上お申し込みください。

東急東横線・東急目黒線・  
横浜市営地下鉄グリーンライン 日吉駅  
徒歩1分 ※公共交通機関を利用してお越しください。

## 出演者プロフィール

## 指定都市市長会とは

指定都市が、大都市特有の行政課題や住民ニーズを踏まえ、効果的に行政サービスを行うことができるよう、多様な大都市制度の創設や地域主権改革の推進に関して調査し、国等への提案を行っています。現在、横浜市をはじめとする全国20都市で構成されています。

## 横浜市が提案する「特別自治市」とは

大都市では、今後、人口減少・少子高齢化への対応や老朽化する都市インフラの維持更新など、多くの深刻な課題が急激に押し寄せてきます。その一方で、大都市には、海外の大都市との競争に勝ち抜き、産業の高度化・多様化を進め、国全体の経済成長をけん引する役割も期待されています。

こうした課題の解決や経済の活性化を実現するためには、大都市がその能力を十分に発揮できるよう、現在の指定都市制度を見直し、大都市が地方の行うべき事務のすべてを一元的に担う「特別自治市」の創設が必